

Ⅱ かくしゅかつどうじょうきょう 各種活動状況

1 市長・市議会への報告

川崎市外国人市民代表者会議条例第11条第1項「委員長は、毎年、代表者会議の調査審議の結果をまとめ、市長に報告しなければならない」及び第2項「市長は、前項の規定による報告を受けたときは、議会に報告するとともに、これを公表するものとする」に基づき、市長、市議会に2023年度の代表者会議の報告をしました。

1 市長への報告

2024年4月19日に第14期のペレーラ ラヒル サンケータ委員長、李 歓歓副委員長、ヒリストバ ガブリエラ安心生活部会部会長、イトウ ユリカ キャレン情報・社会部会部会長が福田 紀彦市長へ2023年度年次報告書を提出し、1年間の活動の内容について報告しました。

市長からは、「外国人市民代表者会議からいろいろな提言をいただき、それを反映することが大分できてきたと思う一方で、やはりまだ足りていないところもある。外国籍の市民の方が増えているので、ますます時代に合わせて対応していく必要があることを改めて感じた」とのコメントがありました。



2 市議会への報告

2024年4月19日に市民文化局が市議会正副議長へ2023年度の年次報告書を提出し、5月9日には市議会文教委員会において市民文化局市民生活部多文化共生推進課が年次報告の概要を説明しました。

また、5月23日には、ペレーラ ラヒル サンケータ委員長と李 歓歓副委員長が文教委員会に参考人として出席し、年次報告書をもとに、2023年度の活動について説明しました。この参考人招致は、文教委員会が代表者会議からの意見を聞き、審議等の参考とするために毎年行われているものです。

文教委員会委員長から、「正副委員長をはじめとする代表者会議のメンバーの方々の努力に改めて敬意を表したいと思います」とのコメントをいただきました。

2

臨時会（オープン会議）の企画・運営

オープン会議は、代表者会議の臨時会議として、代表者以外の外国人市民や日本人市民の方々からのいろいろな意見や専門家の話を聴いて、審議に活かすことを目的に開催されました。会議の開催方法や当日の進行、交流会の内容などは、実行委員会で話し合った後、全体会議に諮り、代表者全員が役割を分担して実施しました。

1 実行委員

セネ アイサトウ チンボ（実行委員長）、スリニヴァサン スチュエタ（副実行委員長）、ギーゼッケ フロリアン、単 望舒、朴 慧珍、プストフスキー アナスタシア、古谷 史子、ボソ ミゲル アンヘル、ポラニス キピョートル、ルイス ジェームス

2 実行委員会の開催

開催日 2024年6月16日（日）、9月8日（日）、10月13日（日）、11月10日（日）、
2025年1月19日（日）、2月16日（日）

各回の会議の前に行いました。オープン会議の内容や開催方法、目的、当日のプログラム、役割分担、交流会などについて話し合いました。オープン会議開催後は、振り返りをしました。

3 会議の広報

インターナショナル・フェスティバルinカワサキ、市民祭り等の行事に参加して来場者へチラシを配布しました。また、各市民館で行われている識字学級を訪問し、色々な言語で参加を呼びかけました。その他、市ホームページへの掲載や市内施設へのチラシ配架、川崎市市民文化局市民生活部多文化共生推進課のSNSなどによる広報を行いました。

4 当日の主な役割分担

全体責任者	セネ アイサトウ チンボ、スリニヴァサン スチュエタ
全体司会	単 望舒、プストフスキー アナスタシア
受付担当	イトウ ユリカ キヤレン、ウイ スー ケット、古谷 史子
	ヒリス トバ ガブリエラ、ポカレル ナラヤン、楊 子宜
会場補助	鎌田 ファチマ、金 寿瑛、ギーゼッケ フロリアン、鄭 載勳、 スン チン グアン、朴 慧珍、ヒラノ ジョイミ、李 詞、 ボソ ミゲル アンヘル、ポラニス キピョートル、ルイス ジェームス
交流会	アディダヤ ヨザ、ダオ テイ ハーイ ハン、ラハマン ジアウル、 張 遥、ブー ホン アン

5 代表者の感想

- ① 参加者がとてもフランクに、そしてオープンにいろいろなテーマについて話すことができた。良い内容の会議だった。
- ② 日本に住む外国籍の方々が直面する課題について学ぶ上で、非常に貴重な機会となった。様々な問題があること、そしてそれらに対する多様な視点があることを改めて認識させられた。
- ③ 地域の方や他の外国人の方の意見と悩みをたくさん聞くことができとても勉強になった。今後の代表者会議の活動に役立つと思う。
- ④ 代表者のみの会議では中々出ない意見などもあって、視野が広がりとても有意義だった。
- ⑤ 「テーマの視野を広げることで、関連する課題に悩む方々のためにもなる」という貴重なフィードバックをいただけてうれしかった。

3 ニュースレターの編集

ニュースレターは、代表者会議をより広く外国人市民及び日本人市民に知ってもらうこと、代表者会議を接点として外国人市民と日本人市民の交流の機会とすることを基本方針として、編集委員会で毎号の編集内容を話し合い、市が発行しています。

1 編集委員

金 寿瑛（委員長）、鄭 載勳、ブー ホン アン、ポカレル ナラヤン、楊 子宜、
李 詞

2 編集委員会の開催

開催日 2024年6月16日（日）、9月8日（日）、10月13日（日）、2025年1月19日（日）

各回の会議の前に行いました。6月16日（日）はNo. 80、9月8日（日）はNo. 81、10月13日（日）はNo. 82の記事とレイアウトの検討をし、1月19日（日）は2024年度の活動の振り返りをしました。

3 今年度発行のニュースレターと主な内容

No.80 8月31日発行

- 1ページ：第15期代表者会議スタート、会議日程のお知らせ
- 2～3ページ：第15期代表者の紹介

ページ だい き ていげん ねんど かつどうないよう しちょう しぎかい ほうこく たぶん かきょうせい
4ページ：第14期の提言と2023年度の活動内容を市長・市議会に報告、かわさき多文化共生
プラザがオープンしました

No.81 がつ にちはっこう
1月17日発行

ページ いんたーなしょなる ふえすていばる かわさき かいぎについて し
1ページ：2024インターナショナル・フェスティバルinカワサキ、会議日程のお知らせ
ページ だい き ちょうさしんぎ ほうこく
2ページ：第15期の調査審議の報告
ページ せかい しょうがつ ねんまつ ねんし
3ページ：世界のお正月（年末・年始）
ページ かわさき ぼうさいあぶり せいかつおりえんてーしょんどうが
4ページ：かわさき防災アプリ、生活オリエンテーション動画

No.82 がつ にちはっこう
3月31日発行

ページ かわさき しみんまつ たぶんか ふえすた
1ページ：かわさき市民祭り、多文化フェスタさいわい
ページ おーぶんかいぎ
2ページ：オープン会議
ページ だい き ちょうさしんぎ ほうこく かいぎについて し
3ページ：第15期の調査審議の報告、会議日程のお知らせ
ページ せかい よ にほん さつ か まいなんばーかーど こうしん
4ページ：世界で読まれている日本の作家、マイナンバーカードの更新

はっこうがすう にほんご ぶ かんこく ちょうせんご ちゅうごくご えいご すぺいんご ぼるとがるご
発行部数：日本語 1,500部、韓国・朝鮮語、中国語、英語、スペイン語、ポルトガル語、
ふいりびのご ベトナム語、各400部

はいふさき ぐやくしょ ししょ しみんかん 図書館 ぎょうせいさーびすこーなー こくさいこうりゅうせんたー
配布先：区役所・支所、市民館、図書館、行政サービスコーナー、国際交流センター、
しりつほいくえん しりつしょう ちゅう こうとうがつこう しなけいりつこうとうがつこう だいがく ちょうせんがつこうとう
市立保育園、市立小・中・高等学校、市内県立高等学校・大学・朝鮮学校等、
にほんごきょうしつとうがいこくじん かか だんたい えすにつくめでいあ たとし がいこくじんしみん
日本語教室等外国人に関わる団体、エスニックメディア、他都市の外国人市民
しさくたんとうぶきょく だいひょうしゃかいぎ ほーむぺーじ けいさい
施策担当部局など。なお、代表者会議のホームページにも掲載



4 まとめ

今年度のニューズレターは、日本人向けには海外の文化や暮らしの紹介を、外国人向けには生活に役立つ情報の紹介を、それぞれバランスよく記事にすることを意識しました。具体的には、日本人向けの記事としては、No. 81 では「世界のお正月（年末・年始）」を、No. 82 では「世界で読まれている日本の作家」を記事にしました。また、外国人向けの記事としては、No. 80 では「かわさき多文化共生プラザがオープンしました！」を、No. 81 では「かわさき防災アプリ」と「生活オリエンテーション動画」を、No. 82 では「マイナンバーカードの更新」を記事にしました。

記事を作成するうえでは、日本人向けの記事ではできるだけ具体的な情報を載せるようにしたり、外国人向けの記事ではポイントを押さえてわかりやすくするようにしたりするなど、それぞれの読み手を想定して表現なども工夫しました。これからも、多様な読者を想定して、多くの人に魅力的な紙面と映るよう、代表者会議の活動をはじめとしたさまざまな情報を発信していきたいと思っております。

4 行事への参加

代表者会議では、会議における調査審議にとどまらず、各種行事に参加することにより、積極的に市民との交流を深めました。

1 参加行事

- ① インターナショナル・フェスティバルinカワサキ
- ② かわさき市民まつり
- ③ 多文化フェスタさいわい

2 実行委員

上記の3つの行事の参加・実施について、交流イベント実行委員会を設置して準備をしました。イトウ ユリカ キャレン（実行委員長）、アディダヤ ヨザ、ウイ スー ケット、鎌田 ファチマ、スン チン グアン、張 遥、ダオ テイ ハーイ ハン、ヒラノ ジョイミ、ヒリス トバ ガブリエラ、ラハマン ジアウル

3 実行委員会の開催

開催日 2024年9月8日（日）、10月13日（日）、11月10日（日）
2025年1月19日（日）、2月16日（日）

代表者会議の前に開催しました。

4 インターナショナル・フェスティバルinカワサキ

インターナショナル・フェスティバルinカワサキは、川崎市内の国際交流に取り組んでいる団体等が、日頃の活動の成果を発表し、各種イベント等の開催を通じて、様々な立場の人がふれあいを深めることにより、相互理解と多文化共生を促進するために開催されたものです。代表者会議も活動の広報をするため、実行委員会で企画を立てて参加しました。

(1) インターナショナル・フェスティバルinカワサキ 参加概要

日時 2024年11月17日（日）10：00～16：00

場所 川崎市国際交流センター

内容 レセプションルームのステージでのクイズ、代表者会議の活動広報

(2) 代表者の感想

- ① 代表者会議の活動を日本人コミュニティに発信できる素晴らしい機会だった。
- ② 規模感もちょうど良く、代表者会議について関心をもってくださいの方が多い印象だった。
- ③ 国際コミュニティ環境づくりのために、とても良いイベントだと思った。
- ④ 色々な人と会うことができ、オープン会議の話をしたら、その人が実際にオープン会議に来てくれてよかった。



5 かわさき市民祭り

外国人市民と日本人市民の交流を深め、各国の紹介と代表者会議の広報を行うことを目的に、かわさき市民祭りに参加しました。

(1) 第45回 かわさき市民祭り 参加概要

日時 2024年12月7日(土) 10:00~16:30

場所 川崎区富士見公園一帯(あそびの広場)

内容 テントでのイベント(代表者会議のパネル展示、国旗描き、クイズ、写真ディスプレイ、代表者会議資料の配布等)

(2) 代表者の感想

- ① 代表者会議の活動を日本人コミュニティに発信できる素晴らしい機会だった。
- ② 代表者会議のことを市民の方に知っていただく良い機会で、代表者同士の交流、理解も深まった。
- ③ 市民の方にクイズや国旗描きなどを楽しんでもらえた。
- ④ 子どもたちがたくさん来てくれてうれしかった。



6 多文化フェスタさいわい

多文化フェスタさいわいは、地域の人的資源を生かしながら、異なる文化的、歴史的背景を持つ市民の人権が守られる感性豊かな地域、国際的な視点を持ったまちづくりをすすめることを目的とした 幸 市民館の事業で、代表者会議も市民との交流や相互理解を深めるとともに代表者会議の広報を行うために実行委員会で企画を立てて参加しました。

(1) 多文化フェスタさいわいの参加概要

日時 2025年2月8日（土）10：00～16：00

場所 川崎市 幸 市民館

内容 ① 代表者会議の活動広報

② 多文化カフェ

(2) 代表者の感想

① いろいろな人が国籍関係なく楽しい時間を過ごすことができるフェスタだった。

② 多くの来場者が、提供するお茶だけでなく、外国人と交流できる機会にも興味を示していた。

③ 来場者と積極的にコミュニケーションをとることができた。



5

事前説明会

第15期代表者会議のスタートに当たり、川崎市政や代表者会議についての理解を深めることで会議への参加意欲を高めるとともに、前もって会議の進め方を確認し、審議をスムーズに行うことができるようにするため、事前説明会が開催されました。

当日は、代表者会議の歴史や仕組みなどの説明がありました。

1 日 時 2024年3月17日（日） 14：00～16：00

2 場 所 川崎市国際交流センター

3 参加人数 26人

4 内 容

(1) 代表者自己紹介

(2) 川崎市と川崎市に住む外国人市民について

(3) 川崎市外国人市民代表者会議について

①概要・仕組み、②活動、③代表者として活動するうえで重要なこと

(4) 質疑応答

6 しさつ 視察

第15期代表者として川崎市のことをよりよく知り、今後の審議に活かすために市内視察を実施しました。

1 日 時 2024年6月23日（日） 10:00～14:30

2 参加人数 17人

3 視察先と主な内容

- | | |
|------------------|-------|
| (1) 川崎市ふれあい館 | 取組の紹介 |
| (2) 川崎浮世絵ギャラリー | 展示見学 |
| (3) 東海道かわさき宿 交流館 | 展示見学 |

4 代表者の感想

- (1) 川崎市は規範となるような外国人市民施策をいっぱいしてきたのだと思った。
- (2) 川崎市の多文化共生の歩みを自分のこととして聞くことができた。
- (3) 川崎市の文化や歴史を知ることができた。



【 川崎市ふれあい館にて 】



【 川崎浮世絵ギャラリーにて 】



【 東海道かわさき宿 交流館にて 】

7 その他^{た かつどう}の活動

1 外国人^{がいこくじん}市民^{しみん}代表^{だいひょう}者^{しゃ}会議^{かいぎ}同窓^{どうそう}会^{かい}

市制^{しせい}100周年^{しゅうねん}記念^{ねんぎょう}事業^{じぎょう}として「外国人^{がいこくじん}市民^{しみん}代表^{だいひょう}者^{しゃ}会議^{かいぎ}同窓^{どうそう}会^{かい}」を開催^{かいさい}し、第2期^{だい き}から第15期^{だい き}までの歴代^{れきだい}の代表^{だいひょう}者^{しゃ}とその家族^{かぞく}計^{けい}39名^{めい}が参加^{さんか}しました。当日^{とうじつ}は、「代表^{だいひょう}者^{しゃ}会議^{かいぎ}」や「多文化^{たぶんか}共生^{きょうせい}」をテーマ^{てーま}にグループ^{ぐるーぷ}ディスカッション^{でいす かつし ょん}を行い、交流^{こうりゅう}会^{かい}も開催^{かいさい}しました。また、ディスカッション^{でいす かつし ょん}の終盤^{しゅうばん}には福田^{ふくだ}市長^{しちょう}が到着^{とうちやく}し、市長^{しちょう}は各テーブル^{かく てーぶる}をまわってディスカッション^{でいす かつし ょん}に耳^{みみ}を傾^{かたむ}けました。この日^ひは、歴代^{れきだい}の代表^{だいひょう}者^{しゃ}同士^{どうし}だけでなく、現役^{げんえき}の第15期^{だい}代表^{だいひょう}者^{しゃ}と経験^{けいけん}者^{しゃ}が顔^{かお}を合^あわせて交^{こう}流^{りゅう}する貴重^{きちょう}な会^{かい}となりました。

(1) 実施^{じっし}概要^{がいよう}

日程^{にってい} 2024年^{ねん}7月^{がつ}6日^{むい か}（土^ど）

場所^{ばしょ} 川崎^{かわさき}市^し国際^{こくさい}交^{こう}流^{りゅう}セ^{せん}ン^たター



2 ほっこりポスターへの参加

川崎市では、市制100周年記念事業として、これからもつながりや支えあいにあふれる都市であり続けるために、「かわさきって人だよ。」をキャッチコピーに、市民のほっこりエピソードを添えた100人100通りの「ほっこりポスター」を製作しました。外国人市民代表者会議のメンバーも「ほっこりポスター」に参加しました。

File: 068
ヒリストバ ガブリエラさん（前列中央）
フルガリア出身。2017年から市在住。川崎市外国人市民代表者会議の第14期では部会長を務め、現在も第15期代表者として活動中。普段はデザイン関係の仕事に従事。

川崎に住んで7年、ずっと「市のために何かしたい」と考えていたんです。そんな時に、川崎市外国人市民代表者会議の知らせを見て「これだ」と。川崎市は第二のマイホームと呼べるほどに住み心地が良くて、大好きなんですよね。代表者会議で議論した内容をまとめて市長に提言するのですが、その題目について毎回深く知る必要があります。初めは大変なことも多かったのですが、提言内容が実現したり、自分たちが作ったリーフレットが活用されていると聞いたりすると、苦勞が報われる気分になります。「市に貢献できたんだ」という実感も得られて、とても嬉しいですね。

個人的には、この活動を通して大切な仲間ができたのも大きいです。これからも、代表者のメンバー全員が自由に意見を発信してハッピーでいられる環境を保っていきたいです。

かわさきって
人だよ。



3 富士通フロンティアーズとの交流会

市制100周年「Actionテーマ」の「グローバル」と「スポーツ」を掛け合わせ、かわさきスポーツパートナーの1つであるアメリカンフットボールチームの富士通フロンティアーズとの交流会を実施しました。昨年度に引き続き2度目の開催となりましたが、当日は、練習を見学したあと交流会を開き、代表者からの質問に選手たちが答えてくれました。国籍や文化の違い選手たちが多様な力を持ち寄って一つになって戦うところは、市内に住むすべての外国人市民の代表として活動する代表者会議としても学ぶところがありました。

(1) 実施概要

日程 2024年10月6日（日）

場所 Fujitsu Technology Park

参加選手

#64 大久保 壮哉 選手、#44 趙 翔来 選手、

#4 サマジー グラント 選手、#16 今中 希 選手



4 ニュースレター市制100周年記念特別号

市制100周年を記念してニュースレター市制100周年記念特別号を発行しました。「川崎市100年の歩みと外国人市民」「100周年記念 外国人市民代表者会議同窓会」「代表者会議と富士通フロンティアーズの交流会」という内容で構成しました。

発行日 : 2025年2月28日 (金)

発行部数 : 日本語 1,500部、韓国・朝鮮語、中国語、英語、スペイン語、ポルトガル語、フィリピン語、ベトナム語、各400部

代表者会議と富士通フロンティアーズの交流会

2024年10月18日(日)、川崎市外国人市民代表者会議と富士通フロンティアーズの交流会が、川崎市外国人市民代表者会議会館で開催されました。交流会には、代表者会議のメンバーと富士通フロンティアーズのメンバーが参加し、お互いの活動について話し合い、交流を行いました。交流会の様子は、ニュースレター市制100周年記念特別号に掲載されています。

【お問い合わせ】
代表者会議事務局 電話: 044-255-1107 E-mail: kcs@kcs.or.jp
〒101-8306 東京都港区赤坂1-10-1 赤坂サカズビル10F

川崎市外国人市民代表者会議 ニュースレター 市制100周年記念特別号

編集・発行: 川崎市外国人市民代表者会議事務局 2025年2月28日発行
TEL: 044-255-1107 FAX: 044-255-1108 E-mail: kcs@kcs.or.jp

〈川崎市100年の歩みと外国人市民〉

2024年、川崎市は市制100周年を迎えました。川崎市は、多文化共生のまちとして発展してきました。外国人市民の増加に伴い、多文化共生のまちづくりがますます重要になってきました。本号では、川崎市の歴史と文化、外国人市民の生活の様子、多文化共生のまちづくりの取り組みについて紹介します。

【代表者会議の歩み】
1988年 第1回代表者会議を開催。川崎市の多文化共生のまちづくりのために、外国人市民の代表者による会議を開催しました。
1990年 第2回代表者会議を開催。川崎市の多文化共生のまちづくりのために、外国人市民の代表者による会議を開催しました。
1995年 第3回代表者会議を開催。川崎市の多文化共生のまちづくりのために、外国人市民の代表者による会議を開催しました。
2000年 第4回代表者会議を開催。川崎市の多文化共生のまちづくりのために、外国人市民の代表者による会議を開催しました。
2005年 第5回代表者会議を開催。川崎市の多文化共生のまちづくりのために、外国人市民の代表者による会議を開催しました。
2010年 第6回代表者会議を開催。川崎市の多文化共生のまちづくりのために、外国人市民の代表者による会議を開催しました。
2015年 第7回代表者会議を開催。川崎市の多文化共生のまちづくりのために、外国人市民の代表者による会議を開催しました。
2020年 第8回代表者会議を開催。川崎市の多文化共生のまちづくりのために、外国人市民の代表者による会議を開催しました。

〈100周年記念 外国人市民代表者会議同窓会〉

2024年10月18日(日)、川崎市外国人市民代表者会議と富士通フロンティアーズの交流会が、川崎市外国人市民代表者会議会館で開催されました。交流会には、代表者会議のメンバーと富士通フロンティアーズのメンバーが参加し、お互いの活動について話し合い、交流を行いました。交流会の様子は、ニュースレター市制100周年記念特別号に掲載されています。

【お問い合わせ】
代表者会議事務局 電話: 044-255-1107 E-mail: kcs@kcs.or.jp
〒101-8306 東京都港区赤坂1-10-1 赤坂サカズビル10F

参加者に「川崎の好きなところ」を書いてもらいました！

参加者から寄せられた「川崎の好きなところ」の書き込みが、ニュースレター市制100周年記念特別号に掲載されています。

8 だいいょうしゃ かつどうじょうきょう 代表者の活動状況

「要求から参加へ」をキーワードに、代表者は会議での調査審議のほか、代表者会議の
代表者という立場で行政の各種委員等の活動を行っています。

いいんかいとう 委員会等	じむきょく しゅさいしや 事務局・主催者	だいいょうしゃめい 代表者名
かわさきせいしやうねんもんだいきやうぎかい 川崎市青少年問題協議会	みらいきょくせいしやうねんしえんしつ こども未来局 青少年支援室	じょん じまふん 鄭 載勲
かわさきし はたち いわ きかく 川崎市「二十歳（はたち）を祝うつどい」企画 じっしいいんかい 実施委員会	みらいきょくせいしやうねんしえんしつ こども未来局 青少年支援室	ぎーぜっけ ふろりあん ギーゼッケ フロリアン
だい かい 第45回かわさき市民祭り実行委員会	けいざいろうどうきょく 経済労働局 かんこう ちいきかつりよくすいしんぶ 観光・地域活力推進部	いとう ゆりか きやれん イトウ ユリカ キャレン
かわさきしこくさいこうりゅうせ ー かつようすいしんけんとういいんかい 川崎市国際交流センター活用推進検討委員会	こうざい かわさきしこくさいこうりゅうきやうかい (公財)川崎市国際交流協会	るいす じえーむす ルイス ジェームス
かわさきしせい しゅうねんきねんじぎょう ぜんこくとしりよつか 川崎市市制100周年記念事業・全国都市緑化 かわさきふえあじつこういいんかい かわさきフェア実行委員会	そうむきかくきょく 総務企画局 していぶろもーしょんすいしんしつ シティプロモーション推進室	せね あいさとウ ちんぼ セネ アイサトウ チンボ
がいこくじんしみん にほんごすびーちこんてすと 外国人市民による日本語スピーチコンテスト しんさいん 審査員	こうざい かわさきしこくさいこうりゅうきやうかい (公財)川崎市国際交流協会	せね あいさとウ ちんぼ セネ アイサトウ チンボ

だいいょうしゃ こじん せつぎょくてき しやかいさんか
代表者としてではなく、個人としても積極的に社会参加をしています。

ちいき かつどう 地域などでの活動

だいいょうしゃめい 代表者名	かつどうないよう 活動内容	じっしだんたい しゅさいしや じむきょく 実施団体・主催者・事務局
だお てい はーい はん ポカレル ナラヤン	なつやす しゆくだいきやうしつ 夏休みの宿題教室 うんえいぼらんていあ 運営ボランティア	しみんぶんかきょくしみんせいかつぶ 市民文化局市民生活部 たぶんかきやうせいすいしんか 多文化共生推進課
あでいだや よざ アディダヤ ヨザ	ほんやく つうやくぼらんていあ 翻訳・通訳ボランティア	こうざい かわさきしこくさいこうりゅうきやうかい (公財)川崎市国際交流協会

*この報告は本人の申し出により作成しました。

9 専門調査員の活動状況

かわさきしがいいくじんしゅみんしきせんもんちようさいん だいひょうしゃかいぎ せいふくいんちようぶかいちようかいぎ しゅつせき
川崎市外国人市民施策専門調査員として代表者会議、正副委員長部会長会議に出席し
たほか、つぎ かつどう おこな
たほか、次のような活動を行いました。

1 情報収集・調査

- ① 市長報告同席 (2024年4月19日)
- ② ふれあい館、川崎浮世絵ギャラリー、東海道かわさき宿交流館視察 (2024年6月23日)
- ③ 川崎市外国人市民意識実態調査

2 広報・啓発・講師等・交流活動

- ① 川崎市外国人市民代表者会議ニューズレター No. 80、81、82、市制100周年記念特別号編集
- ② 川崎市外国人市民代表者会議ホームページ 随時情報更新
- ③ 川崎市ホームページ「外国人の方へ」のページほか 随時情報更新
- ④ 市制100周年記念企画 外国人市民代表者会議同窓会 (2024年7月6日)
- ⑤ 2024多文化共生フォーラム・コンサート参加 (2024年7月6日)
- ⑥ 川崎区役所サービス向上研修講師 (2024年7月18日)
- ⑦ 外国につながるのある子どもの夏休み宿題教室 (2024年7月27日)
- ⑧ 麻生市民館識字ボランティア研修講師 (2024年10月10日)
- ⑨ インターナショナル・フェスティバルinカワサキ参加 (2024年11月17日)
- ⑩ かわさき市民祭り参加 (2024年12月7日)
- ⑪ 川崎区生涯学習推進会議担当者会議研修講師 (2025年1月23日)
- ⑫ 法政大学第二中・高等学校特別授業講師 (2025年2月6日)
- ⑬ 川崎区社会福祉協議会役員研修会講師 (2025年2月7日)
- ⑭ 多文化フェスタさいわい参加 (2025年2月8日)

3 資料・報告書作成

- ① 川崎市外国人市民代表者会議議事録
- ② 正副委員長の選出について (2024年4月21日)
- ③ 審議スケジュールについて (2024年4月21日、5月19日、6月16日)
- ④ 臨時会について (2024年5月19日)
- ⑤ 実行委員会について (2024年5月19日、2025年2月16日)
- ⑥ 市の審議会等委員について (2024年5月19日)
- ⑦ 視察について (2024年5月19日)
- ⑧ グループディスカッションについて (2024年5月19日)

- ⑨ 審議テーマと提言について(2024年6月16日)
- ⑩ オープン会議について(2024年6月16日、9月8日、10月13日、11月10日)
- ⑪ 部会の設置について(2024年9月8日、10月13日)
- ⑫ 審議テーマについて(2024年9月8日、10月13日)
- ⑬ 部会審議について(2024年10月13日)
- ⑭ 防災・災害について(2024年11月10日)
- ⑮ オープン会議の振り返りについて(2025年1月19日)
- ⑯ 共生コミュニティの形成について(2025年1月19日)
- ⑰ 医療について(2025年2月16日)
- ⑱ ニューズレター編集委員会資料 随時

4 庁内会議等への出席

- ① 川崎市多文化共生社会推進協議会(2024年5月31日、7月30日、10月4日、11月28日、2025年1月24日)
- ② 川崎市多文化共生社会推進協議会 地域日本語教育の推進に関する部会(2024年6月4日、10月3日、2025年3月17日)
- ③ 川崎市多文化共生社会推進協議会 地域日本語教育の推進に関する部会ワーキンググループ(2024年7月2日、9月2日、2025年1月30日)
- ④ 川崎市地域日本語教育推進連絡調整会議(2024年9月4日、2025年1月29日)
- ⑤ 川崎区こども総合支援ネットワーク会議 日本語を母語としないこどもの支援部会(2024年7月4日)

5 まとめと課題

今年度は、第15期代表者会議のスタートの年でした。第15期は新規の委員が比較的多いですが、会議だけではなく、視察やイベントにも積極的に参加するなど意欲的な委員が多い印象です。

第15期の審議テーマは、「情報発信・周知」「子育て・教育」「別姓の家族証明」「防災・災害」「共生コミュニティの形成」「医療」の6つになりました。このうち、「情報発信・周知」「子育て・教育」「防災・災害」「医療」の4つは、外国人市民の関心も高く、多くの人が課題感を持っていることは共感できる一方、これまでの代表者会議でも繰り返し審議されてきたこともあり、提言としてまとめる難しさがあります。一方、「別姓の家族証明」の審議では外国人市民ならではの視点に気づかされましたし、「共生コミュニティの形成」は外国人市民だけではなく、日本人も含むすべての市民にとって共通する課題だと思っています。引き続き調査審議を重ね、よい提言としてまとめられることを願っています。

専門調査員 高橋 誠一

